

## 学校法人高木学園への御寄付について(趣意書)

学校法人高木学園は、現在、専門学校柳川リハビリテーション学院(福岡県柳川市)、福岡国際医療福祉学院(福岡市)そして大川看護福祉専門学校(福岡県大川市)の3つの専門学校を有しております。いずれも、西日本の医療福祉を支える専門職(コメディカル)を育成する養成校として、それぞれの学校の歴史と特性を生かしながら、これまで多数の人材を世に送り出し、地域の皆様からの信頼を頂いております。

専門学校柳川リハビリテーション学院は、開校より間もなく30周年の節目を迎えます。同学院は、リハビリテーション職の私学の養成校として、平成2年に福岡県内で初めて誕生した伝統校です。その後、私学の養成校として西日本のリハビリテーション医療をリードする優秀な人材を育成し続けてまいりました。

福岡国際医療福祉学院は、平成13年に福岡市天神地区に開設して以来、西日本地区の医療を支える数多くのメディカルスタッフを育成してまいりました。平成20年4月には、博多湾を望むシーサイドももち地区に移転。敷地内には、“福岡山王病院”や“総合ケアセンターももち”が併設されており、臨床現場と密接に連携した独自の教育環境を整えております。

大川看護福祉専門学校も、福岡県大川市の“高木病院”を臨地実習施設として、平成2年開校以来、地域医療の一翼を担う医療職を育成しております。ここでは、ボランティア活動や、学園祭などを通して、学生と地域の皆様との交流も盛んに行われており、地域に根差した学校として親しまれています。

このように、学校法人高木学園の3校は、優れた教員陣の指導のもと「チーム医療」に貢献し、これからの医療福祉を担う人材の育成に専心しております。

しかしながら、常に進歩し続ける先進医療を学生に教育するためには、より高度な学びの機会を(物心両面で)提供する必要があります。これは、私共コメディカル養成校の大きな使命の一つであると考えておりますが、それには教育用医療機器の充実や良好な教育環境の維持などの多額な教育経費が伴ってまいります。

つきましては、当法人3校の使命をご理解いただき、3校の教育研究に要する経常的経費につきましてご寄付ご支援を賜りますよう、ここにお願い申し上げます。今後とも当学園の学校運営にご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成28年11月

学校法人 高木学園

理事長 高木 邦格

